

事業報告書

1 支援団体名	NPO法人 アシスト・パル・オオイタ
2 事業名称	大分川ダムフラワー大作戦
3 実施日時	平成27年4月1日～平成28年3月31日
4 実施場所	大分県大分市大字下原
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年で12年目、大分川ダムフラワー大作戦は地元11ボランティアを主体としてダム関係者と任意団体、一般市民が植栽延べ349人参加した。ダム工事現場の環境を踏まえて年間6回の植栽作業を実施することにより老若男女が生きがいと達成感を感じる温かい情報交流が果たしている。 ・主作業、事前準備(地元代表、ダム関係者、一般、当法人等) <ul style="list-style-type: none"> 5月16日 夏の作業準備(枯草の除去と整地作業) 5月23日 植栽作業 花苗(ビオラ、ひまわり、キンセンカ他) サツマイモ3種、シート張り他 7月25日 花枯草摘み、のり面草切、植栽地の下草刈り(1回目) 9月12日 植栽地の下草刈り(2回目) 10月24日 秋の作業準備(枯草の除去と整地作業) 11月7日 植栽作業 花苗(ビオラ、スノーボール、ナデシコ他) さつまいも掘り作業(地元幼稚園に食育の観点から寄付)、ダム周辺国道422号のゴミ拾いなど。
	<p>(事業実施効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域においては高齢者と後継者不足が顕著である。しかし大分川ダムフラワー大作戦の作業活動には子育て世代から高齢者までが集うことで作業の仕方や考え方の情報交流が可能となっている。また完成が近いダム工事の現場を見ながら大型建築と自然環境の共存の在り方を学ぶことで意識と知識の向上につながっている。 ・11年目参加者延べ3891名となった。今年秋から地元の子育て保護者グループが新たに参加。
6 参加内訳	総人数 349名
	(1) 主催者参加 16名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 333名
	(3) 外国人参加((1)を除く) 0名
7 今後の方針	<p>(課題) ダムを起点とした緑のツーリングルート企画、観光振興を目指す。ダム完成後は10年計画で周辺に桜と紅葉を植樹、根元にはアジサイや萩など低木の植樹を計画。ダム湖の景観と県民の森エリアをつないで健康志向やナチュラル派志向を対象に新たな観光ゾーンの開発にチャレンジ。旅行者と連携し体験プログラムを商材として企画運営で雇用促進を図る。今後も地域の課題解決を自分事として地元団体、関係者で取り組む。</p>

5月16日 夏季 事前作業



草刈機による除草



5月23日 夏季 本番作業



収穫状況



11月7日 秋季 本番作業



収穫状況

